

## 自主防災組織が未組織の自治会に対するアンケート (総務課情報防災室)

(土下、弓原浜、向山団地、山西、みどり西団地、国坂中団地、さくら団地、東園浜、六尾北団地、穂波、東亀谷、茶ヤ条、由良宿4区、由良宿6区、大谷、青木、二子塚団地)

問1 貴自治会が自主防災組織を結成していない理由はなぜですか。

以下から選択・ご記入ください。

- 自治会に自衛消防団があり、その役割が果たせるため
- 自主防災組織の必要性を感じないため
- 組織化したいが、自治会内の合意形成ができていないため
- 組織化したいが、手続きが面倒なため
- その他 ( )

問2 貴自治会内において災害時の防災対策として行っている項目(過去5年以内)を選択・ご記入ください。複数回答可。

- いずれも実施していない
- 災害時の住民の安否確認
- 避難行動要支援者(※)の対応
- 避難、避難誘導
- 自治会内の危険箇所の把握
- 消火、救助などの訓練
- 自治会防災マップの作成
- 災害用の資機材の整備
- 救命救急講習、AEDの使用
- 避難所における自治運営
- 炊き出し、配食
- その他 ( )

問3 その他、自主防災組織に意見等がありましたらご記入ください

### 【自主防災組織とは】

自主防災組織とは、地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う組織です。大規模な災害が発生した場合、通報の殺到や道路の寸断などで、普段のように救急車や消防車がかけつけることが困難になることが予想されます。このような状況下では、自主防災組織による避難の呼びかけや消火・救助等の防災活動が効果的です。

災害の基本は、

- 自助・・・自分の命は自分で守る(個人・家庭)
- 共助・・・地域が連携してお互いを助ける(地域・自主防災組織)
- 公助・・・行政が災害に強い基盤強化を行い、住民を助ける(行政)

これらの連携により、地域の防災力は強まり、災害による被害を抑えることができます。日ごろから訓練等をとおして、災害時に危険な場所、安全な場所、災害時に支援の必要な方などを把握し、地域の防災力を高めましょう。

※避難行動要支援者：高齢者や障がい者など、避難を行う際に配慮を必要とする方